



市川市教育振興基本計画

～次のような目標を掲げています～

- 子どもの姿** 自分や他人を大切に、社会の中でたくましく生きていくことのできる子どもを育てる
- 家庭・学校・地域の姿** 自らの役割と責任を担いながら、たがいに連携して教育の向上に取り組む家庭・学校・地域を実現する
- 市川の教育の姿** 教育環境の整備を図り、質の高い市川の教育を推進する

■発行
市川市教育委員会
〒272-0023
市川市南八幡1-17-15
TEL 334-1111

■企画編集
市川市教育センター
〒272-0015
市川市鬼高1-1-4
TEL 320-3335



村越市長インタビュー

4月22日に就任された、村越祐民市川市長に、子供の頃の思い出や教育に対する思いを話していただきました。

—— 市長からご覧になって、市川の子供たちは、どんな印象でしょうか。

行儀が良くて、スマートな子が多いなと思います。すごく素敵な子供たちだと思います。

—— 市長も、市川市で子供時代を過ごしていらっしゃるようですが、子供の頃に最も熱中していたことは何ですか。

音楽を聴くことです。ロック、ポップス、ジャズ、パンクなどの洋楽が好きで、80年代のヒットチャートをよく聴きました。最初に買ったCD3枚は今でも覚えています。小学校5、6年生の時に、レコードからCDに切り替わったので、思い出深いです。

—— 市長は何かスポーツをされていたいらっしゃいましたか。

はい、子供の頃に水泳をやっていました。今、再びスイミングクラブに入会して、先週久々に泳いできました。そのスイミングクラブでコーチをしている人が、私が小学校低学年の頃に隣を泳いでいた子で、不思議な縁を感じます。今の時代、「勉強、勉強」となるのも仕方ないのかもしれませんが、子供たちにはスポーツも頑張ってもらいたいですね。やはり運動は大事ですから。

—— 小学校の頃の楽しかった出来事や思い出を教えてください。

いい思い出ばかりです。先日、母校の小学校に行ったときに、当時の担任の先生から声を掛けられて、とても懐かしく、いろいろなことを思い出しました。先生に叱られたこともあります。それもいい思い出です。指導者のあり方というのは親の子育ての視点と一緒に、力でねじ伏せると言うのは厳に慎まなければいけないと思いますね。子供たちとの対話を重視して、理解しあって指導方針を徹底しないとイケませんね。



—— 市長は子供の頃に夢をお持ちでしたか。また、努力したことはありますか。

評論家になりたいと思っていました。様々な場所でいろいろな話をしてご飯が食べられれば良いなと考えていました。

小学校に入るくらいまでは、哲学的ともいえることに関心があり、例えば宇宙の始まりはどこかとか、時間に始まりはあるのかとか、そんなことを考える子供だったんですが、いつの頃からかそういう疑問や関心を自ら育んで行くことをやめてしまいました。そのような疑問を持ち続けていたら、また別の人生もあったのかもしれないと考えることもあります。

社会に出てから再度大学に入った時に、研究者の方々に接して、生涯、知的好奇心を育てて追いかけてきた人と私とは、やはり全然違うんだな、ということを感じました。今の人生に後悔してはいないのですが、知的生産を行って生きたら、また別の人生があったのかなというふうに思います。

—— 市長は「すべての子供たちに無限の可能性がある。」とおっしゃっていましたが、そのための環境を用意してあげたいとおっしゃるのは、ご自身の体験からでしょうか。

そうですね、私も子育てをしていますので、子供たちの能力には驚かされています。やはり環境や先生、友達は、とても大事だと思います。私自身、学校その他で、いい師匠やお手本になるような方々に出会ったことで、今の自分があると思っています。また、弟子側も研鑽をしなければいけないと思います。そういう環境を作ってあげられれば、世界に羽ばたく人材を市川から育てられるのではないかと思います。



—— 市川の子供たちに、どんな大人になってほしいとお考えですか。

チャーチルの言葉ですが、「失敗に失敗を重ねても、あきらめないということが成功するということだ。」と伝えたいです。どんどんいろいろなことにチャレンジしてもらいたいと思います。そして、バスケットボールプレイヤーのマジック・ジョンソンの名言に、「『君には無理だ。』という人の話は聞くな。」というのがありますが、自分の夢を語った時に、「それはいいね。」「じゃあ夢を実現するために、こうしたらどうだ。」とってくれる友達を作ってもらいたいと思います。

—— 最後に、学校、保護者、地域の方々、それぞれが担うべき役割があるかと思いますが、このことについてのお考えがありましたら教えてください。

今、個人のライフスタイルが多様化しており、保護者の教育への参加の仕方いろいろな形があります。無理なく、地域の意見を学校運営に生かせるように、柔軟な制度を作りたいです。地元の知恵や経験を持つての方々がたくさんおられますので、そういう方々が教育に参加できるような仕組みを作ることができればいいと考えています。

学校が地域の中心的存在であるべきだと思っていますので、地域の皆様に末永く愛される学校を、職員の皆様と一緒に努力して作っていきたくです。保護者の皆様にご協力をいただいて、教職員の皆様も、プライドを持って仕事をいただける環境、仕事をしやすい環境を、地域の皆様と一緒に作っていきたくと思っています。



—— 市長のお人柄に触れることができた貴重なお時間でした。ありがとうございました。

【教育センター】

「地域とともにある学校づくり」を推進する 地域学校協働活動推進員の委嘱

■地域学校協働活動推進員

平成29年3月の社会教育法の一部改正に伴い、「学校支援コーディネーター」を「地域学校協働活動推進員(以下、推進員。)」と名称変更しました。(図1参照)

①名称の変更について

	各学校	地域
旧名称	コミュニティサポート主任 (コミュニティ・スクール主任)	学校支援コーディネーター
新名称	地域連携主任	地域学校協働活動推進員

地域学校協働活動推進員…【根拠法令】社会教育法…第九条の七
教育委員会は、地域学校協働活動の円滑かつ効果的な実施を図るため、社会的信望があり、かつ、地域学校協働活動の推進に熱意と識見を有する者のうちから、地域学校協働活動推進員を委嘱することができる。

②配置校数・人数について

学年	配置校数	推進員数
6年目	55校(見込)・1幼稚園	70名

【図1】

推進員は、地域と学校をつなぐパイプ役として、「地域学校協働活動(以下、協働活動)」を推進しています。協働活動は、地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支えていくそれぞれの活動です。

具体例としては、学校での「昔遊び」の学習の際に、地域ボランティアを招いた活動や、「職業講演会」に講師を招いたり、「職場体験」のために事業所に協力をお願いしたりする活動などがあります。(図2参照)

■地域とともにある学校づくり研修会

協働活動を推進するための研修会が5月8日(火)に開催され、「地域連携主任(教職員)」54名、「推進員」53名の計107名が参加しました。

第一部では、各中学校ブロックの代表として16名の推進員の方へ松下教育次長より、委嘱状が授与されました。

第二部では、市川版コミュニティ・スクールについて研修した後、中学校ブロックごとにグループになり、ワークショップを行いました。

協働活動をさらに活発なものにするため、『先生と推進員が顔見知りの間柄になること』が大切です。そこで、「学校と地域が一緒にやれることは？」というテーマで話し合

いをしました。

始めは、硬い表情でしたが、お互いに自己紹介し、話し合いが進むにつれて笑顔が出て、和やかな雰囲気での話し合いが進み、学校のニーズ、地域の願いをお互いに伝え合い、様々な意見交換を行い、考えを共有することができました。



ワークショップの様子

■市川版コミュニティ・スクール

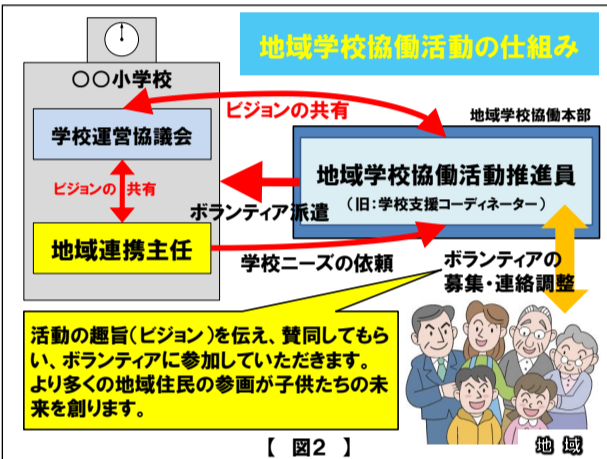
市川市では、平成28年度から市川版コミュニティ・スクールの設置を推進しています。「学校運営協議会」でのビジョンの共有(方向性)と、「地域学校協働本部」の豊かな活動(推進力)を、「社会に開かれた教育課程(学習指導要領)」という強い軸でつなぎ、社会全体で子供たちへの豊かな教育の実現を目指しています。

長年、地域と学校の連携を大切にしてきた市川市では、その積み重ねにより、それぞれ個別の活動において、人と人との深いつながりが既にできています。

更に、共通のビジョンを持って強力なネットワークで個別の活動をつなぐことで、「地域とともにある学校づくりの深化」に向かうものと考えます。

教育委員会としては、学校、推進員や地域の方々とともに、これまで築いてきた連携体制や地域教育力を基盤に、未来を生きる子どもたちの教育に合った仕組みである市川版コミュニティ・スクールの推進していきます。

【学校地域連携推進課】



【図2】

～新教育委員紹介～



今年度より教育委員に就任された山元幸恵氏をご紹介します。山元委員は市川市教育委員会で教育センター所長、学校教育部署長を歴任され、昨年度までは市川市立第四中学校校長として、市川の教育のためにご尽力されました。

教育委員就任にあたり、「市川の子供たちの教育に長年携わる中で、『教育における人と人のつながりの大切さ』を子供たちや保護者、そして地域の方々から学ばせていただきました。人と人をつなぎ、学びの連続性を大切にしながら未来を担う子供たちを豊かに育てていく『市川教育』の充実に、微力ながら尽力してまいりたいと考えております。」と、抱負を述べられました。

【教育センター】

講師募集

市川市教育委員会では、市内の公立小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校に勤務できる講師等を随時募集しています。

1. 募集職種

- (1) 県費講師：産前産後休暇等の代替等
 - ・常勤(週38時間45分勤務)
 - 給与：月額20万円程度～(経験による)交通費有
- (2) 市費補助教員：教科の指導のサポート及び、学級担任等の補助
 - ・週2日～(最大5日35時間)(8:15～16:00)
 - 時給1,000円～(職種による)交通費有



※教員免許がない方も、補助教員として勤務いただけます。お気軽にご相談ください。

2. 応募方法

※義務教育課・教職員班へ電話でご連絡ください。 TEL 383-9261

3. その他

- ※採用につきましては、欠員が生じた場合に登録者の中から再度面接のうえ決定します。
- ※登録後、すぐに採用されるものではありません。
- ※教員免許の期限が切れてしまっている方で、今後講師をご希望の方は、手続きをご説明しますので、お問い合わせください。

【義務教育課】

放課後保育クラブ

市川市放課後保育クラブは、保護者等が就労等により放課後家庭にいない小学生の健全な育成を図ることを目的として、家庭にかわる適切な遊び及び生活の場を提供しており、市内46ヶ所に開設しています。現在、指定管理者制度により、社会福祉法人市川市社会福祉協議会が全ての保育クラブを運営しています。

保育クラブでは、支援員のもとで宿題をしたり、おやつを食べたり、友達と遊んだりして過ごします。また、遠足やお誕生会などのイベントも催されています。

保育クラブの情報は、市川市公式Webサイト内、青少年育成課のホームページに掲載しております。申請書類の配布場所及びダウンロードもできますので、ご確認ください。

保育クラブ入所申請は、青少年育成課窓口への直接提出となっております。年度途中での入所は毎月15日締切、翌月1日入所となります。

なお、新年度の入所受付は、11月下旬より、開始する予定です。詳細につきましては、11月上旬より広報・市川市公式Webサイト等でお知らせいたしますので、ご確認ください。



保育クラブの様子

【青少年育成課】

むし歯予防大会



審査会の様子

健康な歯で、元気な体をつくろう

6月6日(水)に「第44回市川市むし歯予防大会」が開催されました。各小・中学校、

義務教育学校、特別支援学校で、健歯(むし歯がなく歯並びも良い)に選ばれた代表の児童・生徒の審査会が開かれ、審査の結果、市内の優秀者が決まり、また、歯科衛生作品(図画・ポスター・作文)に入賞した児童の表彰も併せて行われました。

入賞した皆さんは、嬉しそうな様子で賞状を受け取りました。

表彰式の前には、市川市歯科医師会会長の石井先生から、「かむことは健康の源」という、とてもわかりやすいお話があり、『卑弥呼の歯がい〜ぜ』を合言葉に、しっかり噛んで食べることで、8つの効果(肥満防止→味覚の

発達→言葉の発音→脳の発達→歯の病気の予防→がん予防→胃腸快調→全力投球→)のサイクルが生まれるということでした。歯の健康を保つことは、体の健康の維持にもつながるということです。

表彰式では、入賞者の健歯・図画・ポスター・作文の映像とともに、受賞が称えられました。歯磨きをしっかりと行い、口の中をきれいに保つことが、むし歯予防と健康につながります。

【保健体育課】



表彰式

平成30年度「第44回 市川市むし歯予防大会」 歯科衛生作品・健歯入賞者

種別	賞	学校名	学年	氏名	
図画の部	一般	優秀	鬼高小学校	2	高橋 麻依
		優良	八幡小学校	2	篠崎 凜佳
		優良	大洲小学校	3	大原 正平
		佳作	八幡小学校	2	高松 文香
		佳作	八幡小学校	2	野口 佳那
	佳作	大和田小学校	3	嶋津 航太郎	
	特別支援	優秀	須和田の丘支援学校	2	池田 直幸
					保坂 凜
					染谷 龍輝
					橋本 大雅
				高樋 智也	
			高野 佑乃輔		
			熊谷 幸大		
	優良	国分小学校	1	山崎 巧陽	
	優良	国分小学校	1	中村 優汰	
作文	一般	優秀	大和田小学校	4	和田 一輝
		優良	大和田小学校	5	千葉 柚季
ポスターの部	一般	優秀	八幡小学校	6	加納 稜大
		優良	大和田小学校	5	澤口 佳歩
		優良	市川小学校	5	吉田 萌々華
		佳作	塩浜学園	4	高島 南
		佳作	二俣小学校	5	福村 佳里奈
	支 特 援 別	佳作	鶴指小学校	5	林 紗理奈
		優秀	国分小学校	6	橋本 沙央莉
		優良	国分小学校	5	平川 俊介
		優良	国分小学校	4	齋藤 優
		健歯児童 小学6年 男子の部	優秀賞	大和田小学校	6
	優秀賞	八幡小学校	6	原 龍之介	
	優秀賞	新井小学校	6	長谷川 団	
健歯児童 小学6年 女子の部	優秀賞	八幡小学校	6	城 琴海	
	優秀賞	宮久保小学校	6	山本 愛莉	
	優秀賞	幸小学校	6	藤田 葵	
健歯生徒 中学3年 男子の部	優秀賞	第二中学校	3	宮内 駿	
	優秀賞	第三中学校	3	五十嵐 大貴	
	優秀賞	東国分中学校	3	末永 侑樹	
健歯生徒 中学3年 女子の部	優秀賞	第三中学校	3	佐藤 ありす	
	優秀賞	第七中学校	3	小池 美乃里	
	優秀賞	大洲中学校	3	上田 知沙都	

※敬称略

博物館で楽しく学ぼう！

第10回 博物館サマーフェスタ

毎年多くの子供たちにご参加いただいている「博物館サマーフェスタ」も、今年で10回目を迎えることとなりました。ご好評の火おこし体験や勾玉づくり、竹の水鉄砲づくりなど体験しながら学べる催しを今年度も開催予定です。保護者が同伴であれば、5歳くらいから体験が可能ですので、ぜひ、ご家族で参加いただければと思います。

また、夏休み期間中、小学生までが参加できる「博物館スタンプラリー」も開催します。あわせてお楽しみください。

- 日時 平成30年8月18日(土) 午前10時～午後2時
※雨天の場合は、考古・歴史博物館内にて縮小開催となります。
- 会場 考古博物館・歴史博物館・堀之内貝塚公園
北総線「北国分駅」より徒歩8分
※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。
- 内容 火おこし体験・勾玉づくり・組紐(くみひも)ストラップづくり・竹細工・お手玉・竹の水鉄砲づくり(事前予約制)・その他、昔のあそびも開催予定
※都合により一部内容が変更になることがあります。
※勾玉づくりのみ材料費が必要となります。
- 問い合わせ 市川考古博物館
市川歴史博物館
※暑くなることも予想されますので、飲み物や汗拭きタオル等は各自ご持参ください。



◇竹の水鉄砲づくりの申し込み方法◇
往復はがきに、「水鉄砲づくり希望」、参加者の住所・氏名(ふりがな)・年齢(学年)・電話番号・保護者氏名、返信用あて先をご記入の上、7月26日(木)まで(消印有効)に歴史博物館(〒272-0837 市川市堀之内2-27-1)へ。
※応募多数の場合、抽選になることがあります。
※開始時間等、詳細は返信用はがきにてお伝えします。
【歴史博物館】



様々な経験を子供たちへ

～いちかわ子ども村～

市川市青少年相談員は、子供たちと共に喜び、共に語り、共に行動する事で地域の青少年健全育成推進の担い手として、子供たちが元気に明るく成長していくためのお手伝いをしています。スポーツ、野外活動等を通じた体験学習等の促進、ボランティア活動等社会参加活動の推進、また、他の青少年団体と協力し地域活動活性化の促進など、幅広い青少年健全育成活動を行っています。

様々な活動の中でも1番の行事である「いちかわ子ども村」について紹介します。

この行事は団体生活の中で協力することがいかに大切であるかを体験してもらうもので、市内在住・在籍の小学校4～6年生を対象に、毎年夏休みに市川市少年自然の家(なつてら)に宿泊する1泊2日のキャンプです。

今年は、7月21日(土)、22日(日)に「夏に飛び出せ! いちかわっ子!」をテーマに、初日はクラフトやスポーツゲーム、夕食は野外炊事でみんなで協力してカレーライス作り、夜はキャンプファイヤーで楽しい時間を過ごします。

2日目は早起きをして昆虫観察。前日にバナナトラップを仕掛けた木にカブトムシやクワガタがいるかドキドキしながら見に行きます。そして朝食、掃除を終えた後、外で思いっきり水遊びをします。

昨年度参加した児童の保護者からは「子ども村での事を興奮しながら聞かせてくれて、来年も絶対参加したいと話していた」「翌日早速カレーライスを作ってくれた」「兄弟に対して優しくなった」などの感想をいただきました。

自分で考えながら行動し、違う学校・違う学年の仲間と協力しながら、普段とは違う体験ができるいちかわ子ども村は、家族のありがたさを再確認したり、新しい仲間との絆を深めるなど、子供たちがいっそうたくましく成長する絶好の機会になっています。



【青少年育成課】





小学校陸上大会

6月8日(金)、国府台スポーツセンターで第68回市川市小学校陸上競技大会が行われました。

晴天に恵まれ、各学校の代表選手たちは、緊張と高揚の入り混じった表情でトラックやフィールドに立ち、練習で培った力を発揮しようという気合いを入れます。各校がカラフルなユニフォームに身を包み、スタートの位置につくと、観客席の児童からは、一層大きな歓声が響きます。リレーでは、バトンをつなぎ、力のかぎり走る選手



に、「行けー!」、「頑張れー!」と声援を送りました。走り幅跳びに出場した児童にインタビューすると、「緊張せずに、いつもどおりの力を出せた。」と笑顔で答える姿が印象的でした。

保護者の方も朝から大勢応援に駆け付

けてくださっていました。日頃から児童をサポートし、体調管理に気を配ってくださったおかげで、選手たちは当日、全力で競技に臨むことができたと思います。

この陸上大会では、3年前から行徳総合病院の職員の方に救護班としてお手伝いいただき、けがの手当てをはじめ、様々な場面で子供たちの活動を支えてくださっています。

また、陸上大会に向けて、各校では練習に工夫をしています。稲越小学校と曾谷小学校は、千葉県立国分高等学校陸上部の生徒を招いて合同練習を行い、高校生の手本を見たり、高校の先生に競技のコツを教えてもらったりしました。大和田小学校では、第八中学校陸上部の生徒にアドバイスをしてもらいました。中学校の陸上部員の中には大和田小学校の卒業生もおり、先輩の姿を見て、練習にも一層熱が入ったようです。

多くの方に支えられて、陸上大会が運営されると同時に、人と人とのつながりが感じられた大会でした。

小学校陸上競技大会は、来年度から秋の開催になる予定です。【保健体育課・教育センター】

大会結果

総合優勝	鬼高小学校
総合準優勝	国府台小学校
総合第3位	新井小学校
男子総合優勝	富美浜小学校
女子総合優勝	国府台小学校
男子跳躍賞	曾谷小学校
女子跳躍賞	信篤小学校
男子リレー賞	塩焼小学校
女子リレー賞	国府台小学校
男子長距離賞	新井小学校
女子長距離賞	塩焼小学校

自由研究におすすめ! 歴史博物館 夏の体験学習



市川の昔のことを調べてみたい! 歴史をテーマに自由研究をやってみよう! という人は、歴史博物館で実施している夏の体験学習に参加してみませんか。学芸員が自由研究のお手伝いをいたします。

◇ 歴史地図を作ろう

学芸員と一緒に市内の史跡を巡り、いちかわ歴史地図を作ってみよう! コースに合わせた解説資料と一緒に、歴史地図の作り方も配付します。

日時、場所等:

7月25日(水) 行徳編 常夜灯や笹屋うどん周辺を歩く
妙典駅改札前集合

8月2日(木) 八幡編 藪知らずや葛飾八幡宮周辺を歩く
京成八幡駅改札前集合

どちらも午前10時~午前11時30分頃まで

対象: 小学校3年生以上(原則として保護者同伴)

人数: それぞれ20名程度

持ち物: 筆記用具・水筒・汗拭きタオル・デジカメ等

◇ 昔の洗濯体験

洗たく板やたらいを使って、昔の洗濯の仕方を体験。洗たく機と比べてみよう! めずらしい手回し洗たく器での洗たく体験もできます。

日時: 7月28日(土) 午前9時30分~正午頃まで

対象: 5歳以上(保護者同伴可)

人数: 10組程度

持ち物: 手ぬぐい(洗濯用)・水筒・汗拭きタオル等

※詳しくは申し込みの際にお伝えします。

■ 申し込み方法 ■

歴史博物館へ電話(373-6351)または、歴史博物館窓口に受付。

その他にも、夏休み宿題相談会を実施中です。何か調べたいこと、気になることがあったら、歴史博物館へお問い合わせください。【歴史博物館】



仲間とともに「学び」「考え」「行動する」チャレンジャー・スクール

6月3日(日)、市内の小学4~6年生が参加する年間5回の自然体験学習のプログラム「チャレンジャー・スクール」が始まりました。昆虫採集やたき火、ごはん作り、宿泊体験など、少年自然の家が主催する事業です。

今回は「仲よくなる科」として、自然や友だちを知り、仲よくなるというめあてで行いました。初対面同士でお互い緊張のスタートでしたが、大町周辺をコマ地図を頼りに行う「ウォークラリー」をして一緒に進むべき方向を考えたり、出された「指令」をみんなでクリアしたりする時間を過ごすことで、少しずつ打ち解けていきました。午後は、思い思いの図案を梨の木に描き、オリジナルの「会員証」を楽しみながら作っていました。参加した児童からは、「楽しいことがたくさんあった」「めったに見ない虫に出会えた」「みんなと協力すれば、わからないことでもできるということがわかった」「たくさんの新しい仲間が作れてよかった。他に色々な活動をするのが楽しみ。」などという意見が多数聞かれました。

第2回目は宿泊があり、また一つ「チャレンジ」することが増えます。様々な学校から通ってくる仲間と、知恵を出し合っるとともに困難を乗り越えていくことの大切さや喜びを感じつつ、自然の美しさや楽しさも味わってほしいと思います。【青少年育成課】



子供にかかわる相談は、ここでできます!

◆ 教育相談(教育センター)

予約TEL 320-3336 火~土(午前9時~午後5時)

対象: 3歳~中学校3年生

様々な悩みに関して、専門的知識を持つ教育相談員が面接相談をしています。

◆ ほっとホット訪問相談(教育センター)

TEL 320-3362 火~金(午後0時30分~午後5時)

対象: 小学校1年生~中学校3年生

不登校や子育てについての相談を電話でお受けしています。自宅等に向いてお話を伺うこともできます。

◆ 少年相談(少年センター)

TEL 320-3340 月~金(午前9時~午後5時 ※木は午後7時)

メールアドレス youngnet@city.ichikawa.lg.jp

対象: 小学校1年生~20歳未満

家庭生活、交友や健康など様々な悩みの相談(電話、メール相談あり)を受け付けています。

本人の相談も可能です。

【教育センター】

教科書展示会

平成30年度使用 教科用図書(教科書)

小・中学校・義務教育学校 全教科

特別支援学校・支援学級用一般図書

平成31年度使用 教科用図書見本(教科書)

中学校 道徳科

特別支援学校・支援学級用一般図書

日時: 7月21日(土)~8月31日(金)

午前10時~午後5時

※毎週月曜日と館内整理日(7月31日(火))を除く

場所: 市川市生涯学習センター3階

市川市文学ミュージアム資料室

どなたでも自由にご覧になれます。

【指導課】